

機 器 仕 様 書

ラック型非常用放送設備 F S - 2 5 0 0, F A - 2 5 0 0

1. 概要

緊急地震速報および四か国語の認定評価に対応したラック型非常用放送設備です。

- ・ 消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）
- ・ 非常警報設備の基準（昭和48年消防庁告示第6号）

最大640回線500スイッチ18360W（業務停電ありの場合は12600W）まで対応し、非常放送以外に緊急地震放送、緊急放送、業務放送ができます。また、付属のSDカードを使用することで、設定データの読み出し、書き込みや履歴の読み出し、音源データの読み出し・書き込みが行えます。パワーアンプは、スイッチング電源・D級増幅方式を採用したデジタルパワーアンプのため、省エネ・小型・軽量です。また、デジタルパワーアンプパネルFS-2136DAはパラレル接続が可能です。

2. 機能

- ・ 非常放送に優先して、緊急地震速報受信端末に連動した緊急地震放送が行えます。停電時も、非常放送用のニカド電池を使用して緊急地震放送を行うことができます。
 - ・ 音声警報による自動放送のメッセージは「日本語のみ」「二か国語（日本語+英語）」に中国語、韓国語を付加した「三か国語」「四か国語」の切り換えが可能です。（日本語、英語、中国語、韓国語が搭載された認定評価品です）。
 - ・ 出火階情報のメッセージは81種類標準搭載で、別途、設定支援ソフトウェアで2000種類以上の出火階情報に対応可能です。
 - ・ 自動火災報知設備に連動して出火階および直上階または全館に感知器発報放送、火災放送などの音声警報による自動放送ができます。
 - ・ 非常時には内蔵の音源データと液晶画面による操作方法を指示するオペレーションガイド機能を有しているため、自動放送と組み合わせて更に確実な非常放送ができます。
 - ・ 内蔵のニカド電池によって、停電時でも10分以上連続して非常放送ができます。
 - ・ 業務停電放送に対応しているため、非常時以外にも停電放送が可能です（非常電源と別に業務用電源ユニットが必要）。
 - ・ スピーカー回線が短絡した場合は、速やかにラインを切り離し、同時に短絡回線を表示します。短絡の検出はヒューズ交換が不要なヒューズレス方式を採用しています。
 - ・ スピーカー1回線当たり最大360Wまで供給することができます。
 - ・ 本体操作部のマイクで業務放送を行う際、音量調節が可能であり、適切な音量での放送が可能です。
 - ・ 操作部の放送階選択スイッチは、設定によりグループ選択スイッチとして使用することができます。
 - ・ 通常一斉放送スイッチ、緊急一斉放送スイッチの2つの一斉スイッチがあり、放送内容に応じて通常一斉放送と緊急一斉放送ができます。
 - ・ 自由に設定が可能なファンクションスイッチを3つ搭載しているため、スイッチによる緊急放送や通常放送に使用するE/V放送の機能を割り当てることができます。なおE/V放送を制御入力に割り当ててことで、接点で放送を開始することも可能です。
 - また、音源は標準で10種類内蔵しており、内蔵音源は特注音源に書き換え可能です。
 - ・ 放送の優先順位は1～60位まで設定可能です。また、先取り優先・後取り優先の放送も可能です。
 - ・ 液晶画面の採用により簡単な操作で非常放送出火階、連動階などの各種設定が可能です。また、液晶画面上で故障などの異常の内容や動作の履歴を表示することができます。
 - ・ 非常放送の状態を示す制御出力による状態出力が可能です。
 - ・ 非常用リモコンは最大16台まで接続できます。
 - ・ 業務用リモコンは最大8台まで接続できます。
 - ・ ラックおよびユニットを追加することにより最大25入力25系統出力の業務放送マトリクスに対応が可能です。
 - ・ 総合点検モードを搭載しており、非常断24Vを遮断することなく、点検を行うことが可能です。また、スピーカーから音を出さずに非常放送の動作チェックができます。
 - ・ 点検用の音源を内蔵しており、その音源により放送点検が可能です。別途、設定支援ソフトで点検用の音源を書き換えることも可能です。
 - ・ 点検音声入力を備えており、任意の音源で放送点検が可能です。
 - ・ スピーカー配線には2ピース端子台を採用しており、配線をねじ端子から外さずに本体と分離でき工事・保守が容易にできます。
 - ・ 外線からの配線は前面で配線することが可能であるため、施工性・メンテナンス性に優れています。
 - ・ 自己診断機能および1日1回のシステム自動点検機能を搭載しています。
 - ・ 付属のSDカードやLAN接続により、各種設定内容や履歴データの読み出しや転送が可能です。
 - ・ 履歴は30000件まで記録可能です。
 - ・ レベルメーターとモニタースピーカーによって出力を監視できます。
- ※出火階情報のメッセージは標準以外は特注対応となります。